

会 議（研修会）等 記 録 表

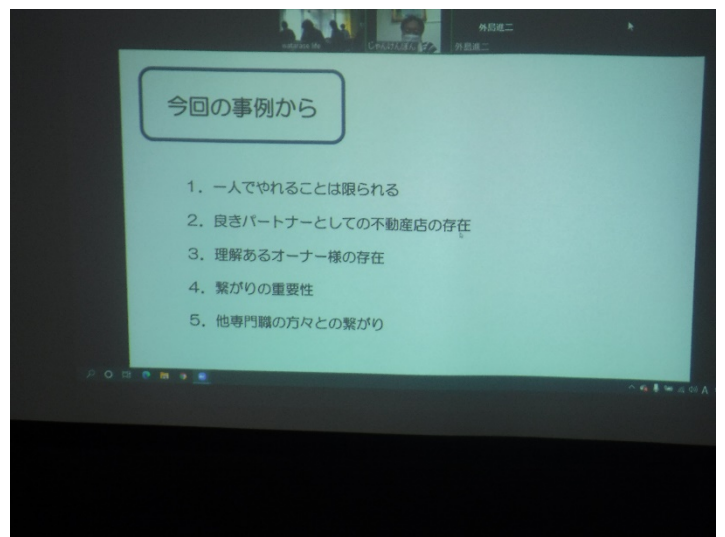
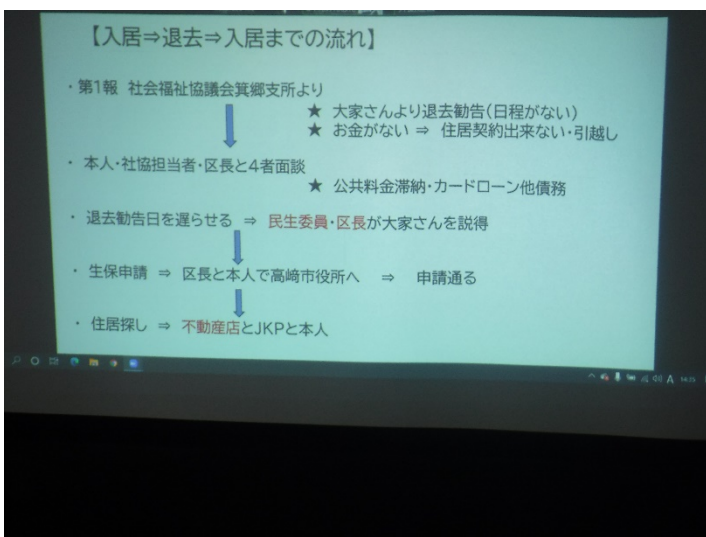
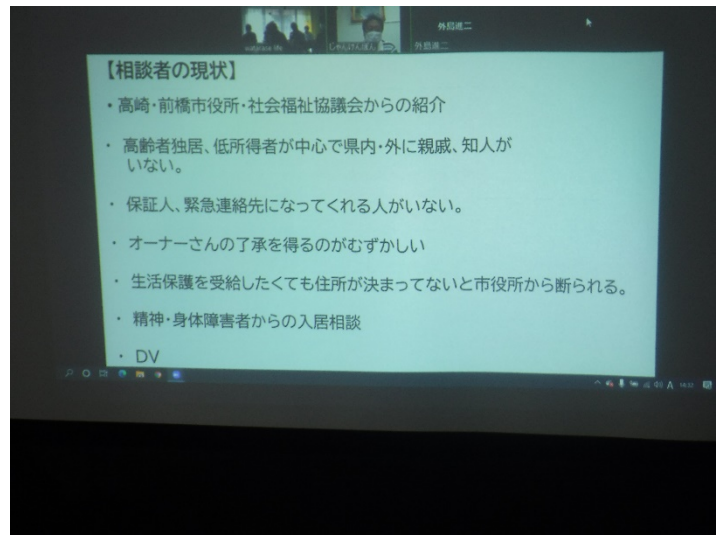
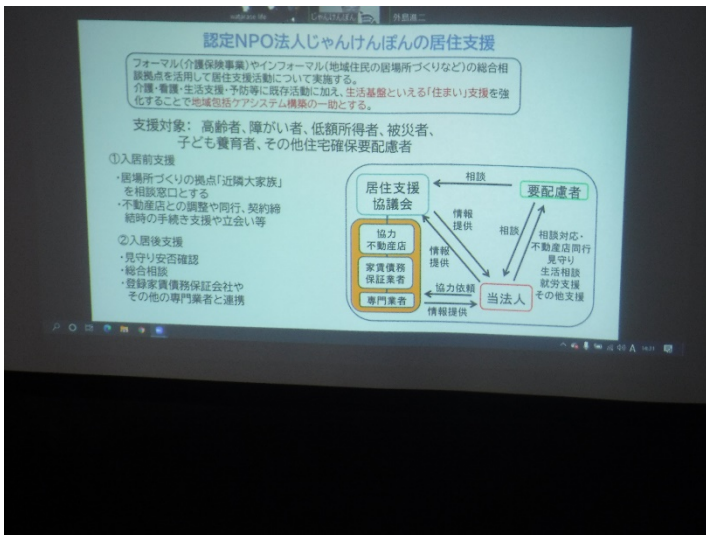
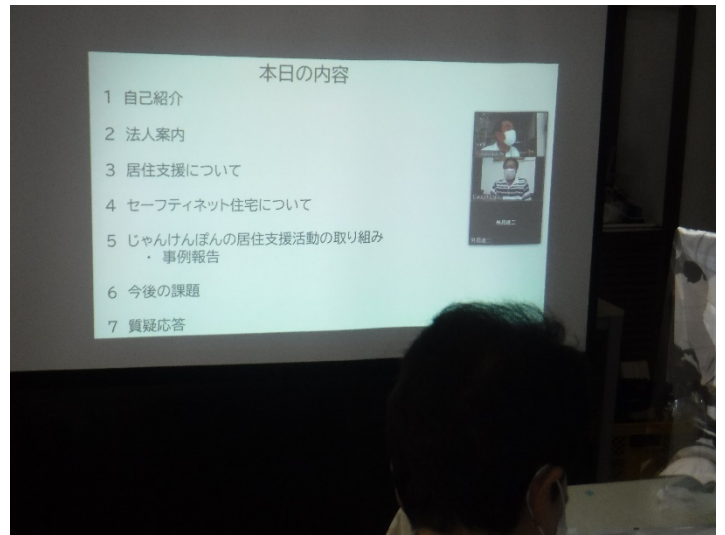
居住支援法人 わたらせライフサービス

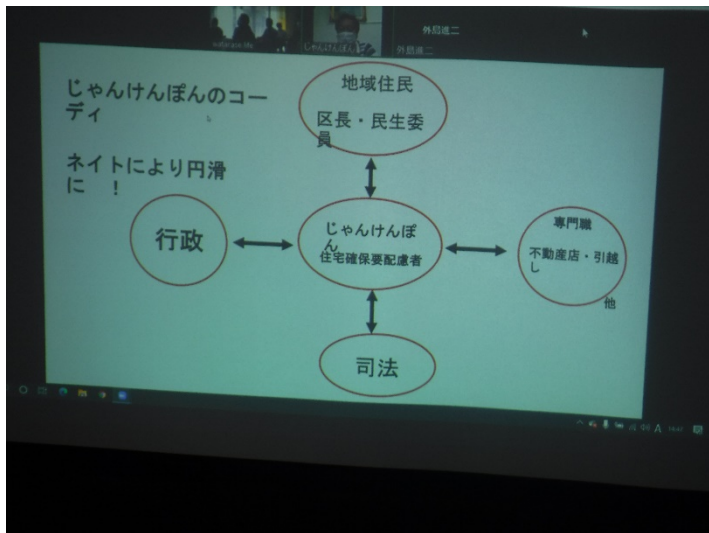
専用電話 070-4124-0590

会議 ・ 研修

記載者 松井 隆

日 時	令和 3年 9月 16日（金曜日） 14：00～ 14時 00分 から 15時 30分（1,5時間）
出席者	外島 進二 様・大沢 様（じゃんけんぽん） 行政（住宅・保健福祉関係）吉田様 松島様 山澤様 社会福祉協議会 峰岸様・ 民生委員 森島様 不動産業者（アンカー様）小林様 田中様 松島様 宮地・坪井・新井・松井・各理事 専任猪狩正平 計 15 人
目的（内容）	居住支援事業の活動・対応・利用者どこまで話を聞きだすか？ どこまでの支援が可能か（個人情報も含め）等・・・ 当方の問題も含め実例を聞きながら対応研修
発言内容・進行	*今回はコロナ禍の為、講師の「じゃんけんぽん」様とは パソコンとプロジェクターとの（ZOOM）のやり取りで 行いました。 *外島様より「じゃんけんぽん」の仕事内容・居住支援活動 取り組み内容について、一般的理解の説明をして頂き（30分） 本題に入りました。 対応した実例を含め話を進めて頂き、そのあと質疑・応答 行いました（60分） *例えば52歳女性の対応の件、2回目住居探しをした理由 上、横の住民とのトラブル（奇声を上げる・壁を叩く・ 天井を叩く等）近隣住民との話し合いがつかず2回目を探す 社協・民生委員・区長・不動産業者・引っ越し業者の協力で 座長：住むところが決まり、現在元気に仕事をして生活している。
結 果	*行政、社会福祉協議会、民生委員、区長、不動産業者、 引っ越し業者等の協力が必要不可欠の事。 *良きパートナー・理解あるオーナー・専門業者等 繋がりの必要性・と理解と協力が欠かせない。
特記事項メモ	今後の活動の上で 本日参加してくれた、皆様との「繋がり」の構築だ大切
次回会議予定	令和 年 月 日（ 曜日） 時 分 会議場所：
記載者	松井 隆





【まとめ】

プロサポートネットワークを活用して
住宅確保要配慮者を1日でも早く希望に近い
住居に住んでいただき楽しく暮らしてもらおう！